

コーヒーの未来を共に作る

Innoevaグローバルコーヒー生産ネットワークが、戦略的かつグローバルな協働作業を通じてどのような変化を生み出しているか、最新情報をお伝えします。

World Coffee Research(WCR)は、2023年11月に、世界9カ国からコーヒー生産者をアムステルダムに招待して会合を開き、世界で最も意欲的なコーヒー生産イニシアチブである [Innoevaグローバルコーヒー生産ネットワーク](#)の現在の取り組みについて発表しました。コスタリカ、メキシコ、ペルー、米国、インド、インドネシア、ルワンダ、ウガンダ、ケニアのInnoeva生産者のほか、ベトナムからのゲストやWCRのスタッフがビデオに登場し、本ネットワークが世界のコーヒー研究プログラムにもたらしている革新的な変化について語りました。

「コーヒーは、世界中の何百万人もの人々を団結させる素晴らしい飲み物です」WCR戦略・コミュニケーション担当ディレクターのHanna Nesuchwanderは語ります。「そんなコーヒーを作り続けていくために、生産方法を改善しなければなりません。そして私たちにできる最も重要な取り組みの一つは、さまざまな国を団結させ、進歩を加速させるために協働作業を進めることです」。複数の国の協働作業によるこのアプローチは、Innoevaネットワークの設計の中核となっています。互いに協力することで、コーヒーの生産国がそれぞれの生産者や市場の独自のニーズに合うより優れた生産実績をもたらすコーヒー品種を、継続かつ迅速に開発できるようになります。

WCR研究開発担当ディレクターのTania Humphrey博士によると、11月のアムステルダムでの会合では、コーヒーの未来を作っていくうえで、この連携アプローチの重要性をはっきりと示すことができました。Humphrey博士は説明します。「私たち全員が密接に連携し、世界中の多くの国のさまざまな環境下で、同じ遺伝物質の評価を進めています。[WCRは] グローバルであることを大切にしており、継続的な成功のために多様な提供元の確保に努めています」。

国境を超えた変化を促進する

Innoevaネットワークにより、参加国は新しい遺伝物質、最新の生産アプローチ、共有ツールにアクセスできるようになり、幅広い地域に渡る研究者がつながることで、1つの国が孤立して取り組んできた従来のプログラムでは達成できなかったことでも、成果をだせるようになりました。「私たちにとって、システムの中で新しい品種を生み出すことが重要です。国内にある品種の遺伝子型の多様化につながるからです。こうした新しい遺伝子型によって、環境の変化に対応し、今後予想される極端な気候にも備えることができます」と、ペルーの [Instituto Nacional de Innovación de Agraria](#) (INIA) バイオテクノロジー部門のディレクター、Dina Gutierrez博士は語ります。

コーヒーのような樹木作物の品種改良のタイムラインと気候変動の現実を考えると、遺伝子改良を加速させるための近代的な生産ツールの使用は、コーヒー産業の未来をより持続可能なものにするために不可欠です。「気候変動とそれに伴う生態系の変化は避けられません。Innoveaは生産用材料のアセスメントを促進し、非常に広い地域で栽培と評価を行うことで、実際の気候変動に備え、より多くの情報を集めて成果を出し、コーヒー産業に貢献する、より優れた品種を生み出せるようにしています」と、ケニア農業・家畜研究機構（KALRO）コーヒー研究部門のディレクター、Elijah Gichuru博士は語ります。

コーヒー産業の伝統を引き継ぐ

InnoveaのパートナーとWCRのスタッフは、将来を見据えた活動を行っていますが、参加者全員にとって明らかなのは、このネットワークが科学者たちのために、世界中の生産国や生産者が直面する進化し続ける課題に対応するための特別な機会を切り開いてきたということです。「コーヒー生産国の大半は、コーヒー業界で多大な取り組みをしてきました。それをひとつのプラットフォームに集約することは、この上なく重要です」と、インドの中央コーヒー研究所の研究員である Shivalingu BR博士は語ります。「Innoveaはまさに...コーヒー業界にとっては、特にその伝統を引き継ぎ、要件と需要を満たす基盤となるもので、不可欠であり、非常に大切なものです」。

2024年には、ネットワークが達成する予定のいくつかのマイルストーンがあります。そこには全参加国への種の配布完了、交雑を検証するための苗木の遺伝子判定、そして南米およびアフリカでの苗木の植え付けなどが含まれます。ネットワークの参加者は互いに協力し合い、コーヒーの遺伝的利益を大幅に向上させ、業界全体にとっての明るい道のりを切り開きます。

動画に登場する人々（登場順）：

- [World Coffee Research 戦略・コミュニケーション担当ディレクター](#)、Hanna Neuschwander
- [World Coffee Research 生産担当マネージャー](#)、Nick Muir
- [World Coffee Research 生産・遺伝学研究者](#)、Santos Barrera 博士
- [World Coffee Research、研究・開発担当ディレクター](#)、Tania Humphrey 博士
- ペルー [Instituto Nacional de Innovación de Agraria \(INIA\)](#) バイオテクノロジー部門ディレクター、Dina Gutierrez 博士
- [Universidad Autónoma Chapingo, Mexico](#) 教授・研究員、Esteban Escamilla 博士
- [インドネシアコーヒー・カカオ研究所](#) コーヒー育種担当、Ari Wibowo
- [ケニア、農業・家畜研究機構、コーヒー研究所](#) 植物育種担当、Jane Cheserek 博士

- [インド、中央コーヒー研究所](#) 研究員、Shivalingu BR 博士
- [ケニア、農業・家畜研究機構、コーヒー研究所](#) ディレクター、Elijah Gichuru 博士
- [Instituto del Café de Costa Rica](#) 遺伝子改良プログラムコーディネーター、Carlos Acuña
- [ウガンダ国立コーヒー研究所](#)、[コーヒー・カカオ品種改良管理プログラム](#) リーダー・上級研究員、Godfrey Sseremba 博士